

令和6年度 小豆島オリーブ検定（マイスター検定） 正解表

設問	正解	解説	出典
問1	2	東京と和歌山に植栽したオリーブ苗木は、和歌山県では順調に育ち、実を結んだ。これが日本で初めて実ったオリーブとなったが、その後、台風や害虫の被害を受け、全て枯れてしまった	テキスト10
問2	4	明治40（1907）年7月22日に農商務省山林局が発行した山林公報第29号の中で、オリーブ試験栽培の条件の一つとして「面積八用地ヲ一町二反歩」と示されている	棟保智弘他「地域資源の起源についての考察ー小豆島のオリーブを事例としてー」
問3	4		
問4	2	①神戸オリーブ園を作った人物 ③小豆島で最初のオリーブの試験栽培に携わった技師 ④小豆島のオリーブ試験栽培の土地を多く提供した人物	テキスト10、12、13
問5	1	この制度により農業生産法人以外の法人が農地を借入できる農地法の特例措置が講じられ、企業の農業参加が容易になった	テキスト35
問6	4	国際連合関係組織の旗は、北極を中心として描かれた世界地図を平和の象徴・オリーブの葉で囲んだデザインが多いが、国際連合食糧農業機関はオリーブが描かれていない	
問7	2	日本のオリーブオイル輸入量は令和5（2023）年は50,949,871トン、令和4（2022）年は62,168,446トンであり、18.0%減となった。一方、輸入金額は令和5（2023）年は47,227,485千円、令和4（2022）年は39,544,327千円であり、19.4%増となった	農林水産物輸出入概況
問8	3	令和5（2023）年産の小豆郡（小豆島町・土庄町）の収穫量は約418t	小豆島町オリーブ課「小豆郡におけるオリーブ栽培面積・収穫量」
問9	2	令和3（2021）年2月から香川県内生産者を対象に苗木の供給を開始し、栽培がスタート。令和6（2024）年10月1日現在、香オリ3号の栽培面積は、前年比0.8ha増の3.5haとなった	香川県HP
問10	3	令和6（2024）年11月1日時点で、37事業者が認定製造事業者として認定されている	香川県HP
問11	3	令和6（2024）年3月に発足した日本オリーブオイル公正取引協議会により令和7年より審査が開始され、会員で基準に合致する場合はマークが表示できる	
問12	2	昭和63（1988）年小豆島の民間企業が国内初の遠心分離式オリーブオイル採油装置を導入。平成10（1998）年に小豆島の民間企業が国内初小型採油機を導入した	テキスト27
問13	4	株式会社湖池屋は「日本の誇り」である風土・文化やそれらが生み出す素材を「湖池屋プライドポテト」に込めて発信するプロジェクトとして「湖池屋JAPAN PRIDEプロジェクト」を開始。令和元（2019）年より毎年小豆島産オリーブオイルを用いたプライドポテトを販売している	株式会社湖池屋HP
問14	2	香川県知事賞は、AMYFARMの「Aromatiché」が受賞した	
問15	3	消費者庁データベースによると約100件の届け出がある	消費者庁HP
問16	3	香川県産オリーブオイルの掲載は、13年連続で、5社揃って90点以上を獲得するのは3年連続である	香川県HP
問17	1	香川県5社、大分県、熊本県、岡山県、静岡県から各1社の計9社が掲載されている	香川県HP及びFLOS OLEI2025
問18	2	令和6（2024）年6月IOC総会において規約改正が行われパン、ラスク、ナチュラルヨーグルトが追加された	COI/T.20/Doc. No 15/Rev. 11 SENSORY ANALYSIS OF OLIVE OIL METHOD FOR THE ORGANOLEPTIC ASSESSMENT OF VIRGIN OLIVE OIL
問19	4	令和6（2024）年12月現在、脂肪酸組織は、タイプBの検査項目の一つ。タイプAの検査項目は、遊離脂肪酸含量（酸度）、過酸化物質、紫外線吸光度（K270, K232, ΔK）、水分・揮発性成分、石油エーテル不溶分（不溶性夾雑物）の5項目である	香川県HP
問20	1	金属類、残留農薬など有害成分の検査となるタイプCは、一般社団法人日本油料検定協会が日本国内で唯一のチャレンジとなり、国内初の認証機関として登録された	一般社団法人日本油料検定協会HP
問21	4	日本が輸入するテーブルオリーブスの輸入元国の第1位はスペイン、第2位はアメリカ合衆国である	財務省貿易統計
問22	1		IOC HP
問23	2		IOC HP
問24	3	令和4（2022）年、横浜港におけるオリーブオイルの輸入数量・輸入金額は、平成26（2014）年以降9年連続で全国第1位となった	横浜関税HP

令和6年度 小豆島オリーブ検定（マイスター検定） 正解表

設問	正解	解説	出典
問25	1	オリーブ百年祭キャラクターとして誕生し、小豆島の主要4品種にちなんだ名前がついている	オリーブ植栽100周年記念事業実行委員会「オリーブ植栽100周年記念誌」
問26	1	複総状花序とは、軸につく花の並び方のこと。枝分かれした長い軸に小花がつくものを複総状花序と呼ぶ	テキスト41
問27	1	卵は平均7日（夏）～18日（春秋）でふ化する	テキスト47、48
問28	4	砂質土壌は肥料流亡が起こりやすい。逆に粘土質土壌は肥持ちがよい。また窒素過多になると病気や徒長枝の発生を助長する	
問29	4	主要産地であるスペインでは、ゴルダルと呼ばれ、アメリカ合衆国や香川県などでは、セビラノあるいはクイーンと呼ばれる	テキスト71
問30	4	④Azapa（アザパ）は主にテーブルオイル用品種	テキスト79、80
問31	2	①オリーブの実（スペイン語）、③野生のオリーブの木（スペイン語）、④オリーブオイル（ポルトガル語）	
問32	4	現在「香オリ3号」「香オリ5号」以外の登録品種はない	農林水産省「流通品種データベース」
問33	4	フェイジョアはフトモモ科	
問34	3	フロントイオ、レッチーノはdrooping（垂れ下がる）、ピクアルはspreading（広がる）とされている	インターナショナル・オリーブ・カウンシル（IOC）「WORLD CATALOGUE OF OLIVE VARIETIES」
問35	4	令和6（2024）年7月10日付適用拡大において使用できるようになった	農林水産省農薬登録情報提供システム
問36	2	果樹カメムシ類が圧倒的に多く、平年では4月下旬～8月下旬の誘殺数は半旬に0～17頭であったが、令和6（2024）年は50～1200頭で推移した	小豆オリーブ研究所ウェブサイト 気象状況・生育状況・発生消長
問37	3	研究において、オリーブ花粉症患者血清においてカモガヤ（イネ科）花粉との交叉反応が示唆された	宮原聡子「我国におけるオリーブ花粉症について」1995年44巻11号1305～1310
問38	3	作詞：河西新太郎、作曲：服部良一、歌手：二葉あき子	
問39	3	検証研究で、抗酸化作用、ストレス軽減、日常生活疲労の改善、リラックス効果が認められている	香川県・国立研究開発法人理化学研究所 研究結果「オリーブハマチ機能性評価事業」
問40	1	フルクトースは天然に存在する糖の中で最も甘味が強く、他の成分との相乗効果でおいしさを高めることが知られている	香川県HP 香川の県産品紹介サイト
問41	1	②はラブレ菌、③と④はヨーグルト乳酸菌、①は一般的な漬物用乳酸菌	
問42	2	クエン酸とピロ亜硫酸ナトリウムを添加・混合して、脱色する方法を開発した	香川県HP
問43	2	スタンダードでは酸度0.80%以下、プレミアムでは酸度0.30%以下と定められている	香川県HP
問44	4	エキストラバージンオリーブオイル中に含有される微量成分であるオレオカンタールが、鎮痛効果をもつイブプロフェンと同等の作用をもつ	Gray, K. Beauchamp他の研究「エキストラバージンオリーブオイル中のイブプロフェン様の活動性」2005年9月「Nature」誌
問45	4	リグストロシドアグリコンは、苦味に強く関与するといわれている物質の一つ	横山淳一・松生恒夫・鈴木俊久「オリーブのすべて」p91-92
問46	4	オリーブオイル（小豆島産ミッション）	
問47	1	オリーブオイル（小豆島産レッチーノ）	
問48	3	オリーブオイル（某大手メーカー販売 イタリア産）	
問49	5	レモンと一緒に搾油されたレモンフレーバーのオリーブオイル	
問50	2	えごまオイル	